

# ◆ みちしるべ ◆

昭島市立拝島中学校

第3学年 進路だより No.9

令和6年 10月25日(金)

## ——進路面談の目的

先日は、進路面談の希望調査のご提出、ありがとうございました。10月11日付けで、進路面談の予定を各クラスで通知いたしましたので、ご確認ください。

今回の進路面談はどのような意図を持って実施されているのでしょうか。大きくは2点です。

- ① 受験（受検）する上級学校をしばり、やるべきことを明確にする。
- ② 12月（早ければ11月）に実施される私立高校の入試相談に向けて準備する。
  - ・ 高校側から提示された基準を確認し、推薦入試の受験や併願優遇制度の利用が可能かどうか確認する。
  - ・ **多くの私立高校では、2学期の素内申が基準になるので、目標の基準に達できなかった場合、どうするのか明確にする。**
  - ・ 期末テストまでにやるべきことを明確にする。

都立A高校が第一希望で、私立B高校（素内申の基準が9科30）を、併願優遇制度を利用して受験しようと考えている場合。

### パターン1

素内申が9科30をクリアした場合 → そのまま私立B高校の併願優遇制度利用の受験に向けて準備を進める。

### パターン2

素内申が9科30に達できなかった場合（1足りなかった！） → 英検、漢検、皆勤、部活動の継続などで+1をしてもらえる場合は、担任にその旨を伝え、併願優遇制度利用の受験に向けて準備を進める。（英検、関係の書類などが必要になります。）

### パターン3

素内申が9科30に達できなかった場合（全然足りなかった…） → 私立B高校の一般受験に挑戦する。（ただし、一般受験は狭き門であることが多いです。前年度までの状況などをよく調べておきましょう。）

### パターン4

**素内申が9科30に達できなかった場合（全然足りなかった…）** → 基準をクリアしている別の私立C高校で、併願優遇制度利用の受験に向けて準備を進める。（受験の可能性が少しでもある私立高校は、必ず第3回進路希望調査に記入してください。）

### パターン5

素内申が9科30に達できなかった場合（全然足りなかった…） → 他に行きたいと思える私立高校が見つからないので、都立A高校よりも合格の可能性が高い都立D高校に第一希望を変更し、都立高校のみの受検を行う。（併願優遇制度は利用しない。）

## ——保護者の皆様へお願い

※ お車でのご来校はご遠慮願います。

※ 校外模試（Vもぎなど）の結果が分かる場合は、ぜひご持参ください